

### 第3期幌別西小学校区きずな計画書

No.	基本目標	基本計画 推進項目	重点項目	区分(対象)	実施事業及び活動 (具体的な内容)	地域(校区)の現状と課題 (重点項目の理由)	協力機関	年次計画				
								H28	H29	H30	H31	H32
1	①きずなを育て確 かめる	1-2 きずな活動の推進	校区活動	きずな推進委員	●校区きずな推進委員会の運営 (各単位町内会から1名以上を選任する。)	・さらに校区の福祉活動をお互いに理解し合うため校区きずな推 進委員会を定期的に開催する。 ・きずなが地域住民に理解されるよう連携を深める。	校区きずな推 進委員会／関 係機関	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
2				地域全般	●住民座談会の開催 (独居高齢者や認知症高齢者の見守りに関するテーマ で実施する。)	・校区の福祉活動を互いに理解し合うために行う。 ・校区内の各団体がどのような福祉活動をしているか知らない。		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
3	②きずなを護り強 める	5-7 小地域ネットワーク活 動の推進	日頃からの見守り・訪 問・声かけの推進	高齢者 障がい者 等	●小地域ネットワーク活動の充実 (独居高齢者や認知症高齢者に対する見守り活動の充 実できるよう住民座談会と絡めて「認知症サポーター養 成講座」を校区きずな推進委員会として開催する。)	・独居高齢者や認知症高齢者の支援を充実するため推進を強 化する。 ・平常時の見守り体制を強化する。お互いに気にし合う関係づく りを進める。 ・高齢化率が高い校区であるため、今後にも備え、関係機関が共 通する課題である独居高齢者、認知症高齢者に対する支援策を 充実させていきたい。	町内会／民生 委員・児童委 員／市／関係 機関	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
4	③きずなを護り強 める	6-8 社会参加の促進	居場所・相談・つながり づくりの推進	高齢者 障がい者 等	●ふれあいいきいきサロンの推進 (少なくとも町内会毎に多様なメニューによるサロンを 開催できることをめざす。)	・老人クラブや町内会行事等に行けない(行きたくない)人の居場 所が身近にないため、サロン活動を普及する。 ・趣味活動だけではなく、健康(ラジオ体操やウォーキングなど) や介護予防を兼ね備えたサロンを推進したい。	町内会／民生 委員・児童委 員／関係機関	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
5	④きずなを護り強 める	6-8 社会参加の促進	世代間交流	地域全般	●ふれあい子育てサロンの推進 (どんぐりコロコロの活動に対して、支援・協力する。)	・多くの親子が参加しており、親子のやすらぎの場になっている。 ・町内会だけではなく、民生委員・児童委員等も協力しており、地 域の大切な取り組みである。 ・校区で永年実施している取り組みを応援し、活動の推進を図り たい。 ・子どもやその親が参加できるよう促していきたい。	町内会／民生 委員・児童委 員／関係機関	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
6	⑤きずなを結び深 め広げる	1-2 きずな活動の推進			●世代間交流活動の連携・情報共有 (校区内で行われている盆踊りや夏祭り、クリスマス会 などの実施状況を共有し、今後も見据えて取り組みの 連携が図られるようにする。)	・子どもの数は少ないが、高齢者等と子ども、親世代が関われる 様々な機会を維持していきたい。 ・今後は子どもの減少に伴い、世代間交流自体が少なくなる可 能性も否定できないが、校区内で連携を図り世代間交流の取り 組みが維持できるように推進したい。	町内会／民生 委員・児童委 員／関係機関	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
7	⑥きずなを護り強 める	8-12 防災活動の推進	防災活動	地域全般	●避難訓練の実施や緊急時の連絡体制の整備 (災害時の声かけを徹底できるようにする。)	・平常時の見守り活動を災害時にも活かせるようにしたい。 ・町内会毎に避難訓練の方法は違うが、災害時にお互いに声を かけあうことは共通して意識したい。	町内会／民生 委員・児童委 員／関係機関	実施	⇒	⇒	⇒	⇒